

高速道路を走行していて、「これは一体何のためにあるのだろう?」と思うことはありませんか。今回はパート4です。ただ今回は皆さんが目にする事ができないものなのですが、皆さんがご利用している料金所に、実はこんな空間があるんだ!というをご紹介します。

## インターチェンジ

**こ**の写真は、仙台東部道路仙台東インターチェンジです。

1日当たりの出入交通量が約2万台と、東北の中でも東北自動車道の仙台宮城インターチェンジと1番・2番を争うほど利用の多い箇所です。

これだけお客さまが多いと、車線上でいろいろなトラブルが発生してしまいます。

料金所スタッフの出番ですが、お客さまのもとへ向かう際に、ご覧のとおり交通量が多い車線を横断するには危険が伴います。(仙台東インターチェンジは入口・出口合計11車線あります!)



## 地下通路

**そ**こで、料金所には、安全にそれぞれの車線に向かうための設備があります。はい! それがこの地下通路です。

この長い地下通路から、それぞれの車線に上る階段が設けられています。

料金所のスタッフは、この地下通路を通ってお客さまのもとへお伺いします。少々時間を要してしまいますが、何卒ご了承ください。

